

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年10月14日
【事業年度】	第7期（自平成22年3月1日至平成23年2月28日）
【会社名】	プライムワークス株式会社
【英訳名】	Primeworks Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 池田 昌史
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田須田町一丁目23番地1
【電話番号】	03 - 5209 - 1590（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役兼執行役員企画部長 中野 隆司
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区神田須田町一丁目23番地1
【電話番号】	03 - 5209 - 1590（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役兼執行役員企画部長 中野 隆司
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年5月27日をもって提出いたしました第7期（自平成22年3月1日至平成23年2月28日）有価証券報告書の記載事項の一部について訂正を要する箇所がありましたので、これを訂正するために有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移  
 (2) 提出会社の経営指標等

#### 第4 提出会社の状況

- 6 コーポレート・ガバナンスの状況等  
 (1) コーポレート・ガバナンスの状況

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_線で示しております。

### 第一部【企業情報】

#### 第1【企業の概況】

- 1【主要な経営指標等の推移】  
 (2) 提出会社の経営指標等

(訂正前)

回次	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期
決算年月	平成19年2月	平成20年2月	平成21年2月	平成22年2月	平成23年2月
売上高 (千円)	1,488,780	2,253,887	3,000,161	3,170,723	4,130,394
自己資本利益率 (%)	24.3	34.1	<u>16.0</u>	10.4	8.3
株価収益率 (倍)	-	-	9.8	18.1	47.0
配当性向 (%)	-	-	<u>10.0</u>	13.6	15.3

<以下、省略>

(訂正後)

回次	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期
決算年月	平成19年2月	平成20年2月	平成21年2月	平成22年2月	平成23年2月
売上高 (千円)	1,488,780	2,253,887	3,000,161	3,170,723	4,130,394
自己資本利益率 (%)	24.3	34.1	<u>21.5</u>	10.4	8.3
株価収益率 (倍)	-	-	9.8	18.1	47.0
配当性向 (%)	-	-	<u>9.3</u>	13.6	15.3

<以下、省略>

#### 第4【提出会社の状況】

- 6【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

(訂正前)

(省略)

(1) 会社の機関の内容および内部統制等の整備の状況

企業統治の体制

イ. 当社グループのガバナンス体制の概要

(省略)

ロ. 取締役会

(省略)

\_\_\_当該体制を採用する理由

(省略)

\_\_\_内部統制システムの整備の状況

(省略)

\_\_\_内部監査及び監査役監査の状況

(省略)

\_\_\_会計監査の状況

(省略)

社外取締役及び社外監査役との関係

当社は、社外取締役を選任しておりません。また、社外監査役である加藤慶男は、当社の株式111株を有しております。これ以外に人的関係、資本的关系又は取引関係その他利害関係は有しておりません。また、社外監査役森山泰文及び井上幸典との人的関係、資本的关系又は取引関係その他利害関係はございません。

(2) リスク管理体制の整備の状況

当社では、各取締役が経営上のリスクに関する協議を随時行うほか、各部門において部門長が業務の監視・把握を徹底し、また、外部機関を活用した与信管理や反社会的勢力との取引排除のための情報収集、顧問弁護士とのコンプライアンスに関する議論の場を設けることでリスク管理を効果的に行っております。

(3) 役員報酬等

\_\_\_役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額および対象となる役員の員数

(省略)

\_\_\_使用人兼務役員としての使用人給与のうち重要なもの

(省略)

\_\_\_役員の報酬等の額またはその算定方法の決定に関する方針の内容および決定方法

(省略)

(4) 取締役の定数

(省略)

(5) 取締役の選任の要件

(省略)

(6) 取締役及び監査役の責任免除

(省略)

(7) 剰余金の配当の決定機関

(省略)

(8) 株主総会の特別決議要件

(省略)

(9) 株式の保有状況

\_\_\_保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

(省略)

\_\_\_保有目的が純投資目的以外の目的であるものの銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

(省略)

\_\_\_保有目的が純投資目的である投資株式の銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

(省略)

(10) 自己の株式の取得

(以下、省略)

(訂正後)

(省略)

企業統治の体制

イ. 企業統治の体制の概要

(省略)

ロ. 当該体制を採用する理由

(省略)

ハ. その他の企業統治に関する事項

・内部統制システムの整備の状況

(省略)

・リスク管理体制の整備の状況

当社は、リスク管理規程を設け、業務分掌規程、職務権限規程に従って各部署の分掌範囲を各所属長が責任をもって実行する体制を整えております。これに加え、当社は、当社及びグループ会社全体のリスクを総合的に管理し、対応方針を協議、決定する機関として、リスク・コンプライアンス委員会を設置しております。リスク・コンプライアンス委員会の構成メンバーは、当社及びグループ会社の役員を含んでおり、原則として年2回の定時開催及び必要に応じて随時開催し、認識されたリスクについて、事実の調査、リスクの評価、対応策と再発防止策の決定、調査報告書の作成等を行うとともに、重要な事項は取締役会及び監査役会に報告することとしております。

\_\_\_内部監査及び監査役監査の状況

(省略)

\_\_\_会計監査の状況

(省略)

\_\_\_社外取締役及び社外監査役

当社の社外監査役は3名であります。社外監査役である加藤慶男は、当社の株式111株を有しております。これ以外に人的関係、資本的関係又は取引関係その他利害関係は有しておりません。また、社外監査役森山泰文及び井上幸典との人的関係、資本的関係又は取引関係その他利害関係はございません。

当社は、コーポレート・ガバナンスにおける外部からの客観的、中立的立場からの経営監視機能の強化を目的に社外監査役を選任しております。なお、当社は、社外監査役のうち、1名を一般株主と利益相反が生じる恐れのない独立役員として選任しております。

また、社外監査役3名は、随時、内部監査室長、内部統制部門と情報交換を行って助言を与えるなどしており、会計監査人からは監査計画及び監査結果について説明を受け、意見交換を行うなどの相互連携をしております。

当社は、社外取締役を選任しておりませんが、経営の意思決定機能と業務執行を管理監督する機能を持つ取締役会に対し、監査役3名中の3名を社外監査役とすることで経営への監視機能を強化しております。社外監査役3名による監査が実施されることにより、外部からの経営監視機能が十分に機能する体制が整っていると考えておりますので、現状の体制としております。

\_\_役員報酬等

\_\_イ 役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額および対象となる役員の員数

(省略)

\_\_ロ 使用人兼務役員としての使用人給与のうち重要なもの

(省略)

\_\_ハ 役員の報酬等の額またはその算定方法の決定に関する方針の内容および決定方法

(省略)

\_\_取締役の定数

(省略)

\_\_取締役の選任の要件

(省略)

\_\_取締役及び監査役の責任免除

(省略)

\_\_剰余金の配当の決定機関

(省略)

\_\_株主総会の特別決議要件

(省略)

\_\_株式の保有状況

\_\_イ 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

(省略)

\_\_ロ 保有目的が純投資目的以外の目的であるものの銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

(省略)

\_\_ハ 保有目的が純投資目的である投資株式の銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

(省略)

\_\_自己の株式の取得

(以下、省略)